



校訓『不惜精進』

教育目標『自主・勤勉・共生』

令和2年4月21日第1号

練馬区立練馬中学校

発行：校長 日下石直美

練馬中だより

《 One Step Forward (一歩前へ!) 》



練馬中学校防災標語『どんな時も 人が優先 大事な命』

☆始業式講話 One Step Forward (一歩前へ!)☆

4月6日に着任式を終え、私も、練馬中学校の一員となり、皆さんと一緒に生活が始まりました。進級おめでとうございます。新しいクラス・教室・下駄箱、そして新たな気持ちで、始業式に臨んでいることと思います。学年だよりが配られたかと思いますが、必ず目を通し、先生方の思いを読み取ることも大切なことです。

3年生の皆さん、いよいよ9年間の義務教育最終学年として、また、最上級生としての自覚と責任を持って、取り組んで下さい。同時に、自分の将来に関わる「進路の決定」という、大きな目標を成し遂げなければなりません。各自が、それぞれの目標に向かって、努力を続けて下さい。応援しています。

次に、2年生の皆さん、中堅学年として、1年生での経験を活かし、自分を磨き、成長する時です。3年生を助けて活動すると共に、1年生にも、先輩として優しく接してあげて下さい。新入生は、何も分からないからです。練馬中学校の1年間を左右する重要な役目を、2年生は担っています。期待しています。

さて、明日、173名の新入生が入学してきます。新入生は、2年生・3年生をお手本にして、中学校生活を始めます。先輩として、皆さんは下級生から見られています。是非、良いお手本になって下さい。『良いお手本』とは、『当たり前のこと、当たり前になる。』と言うことです。例として、「登下校の歩き方」「挨拶」「身だしなみ」などもそうです。これらは、皆さんが、いつも心がけていることなのです。

練馬中学校で、夢を膨らませよう。その夢が、実現できるように、しっかりと勉強して下さい。先生方も、頑張る皆さんを応援します。

結びに、元明治大学ラグビー部監督北島忠治(ちゅうじ)さんの言葉『前へ』を引用し、『一歩前へ One Step Forward』の言葉を皆さんに送ります。がんばりましょう。

令和2年4月6日

練馬区立練馬中学校長 日下石直美

☆始業式に寄せて☆

皆さん、おはようございます。生徒会長です。ようやく暖かい気候となり、草木の緑は、より鮮やかな色づきを見せてきました。

今日から新たなクラスで、この一年を共に過ごします。全員が楽しい思いで終えることができるよう、支えあいながら向上心を持って学習や行事に取り組みしましょう。一日一日を大切に過ごし、より一層充実した素敵な一年になることを願います。

そして、明日は入学式があります。練馬中の先輩として手本となる姿を見せることができるようにしましょう。入学してまだ中学校生活に慣れていない間は、不安が多いと思います。相談を受けたときは、しっかり話を聞いてあげるようにしましょう。そして、困っている様子を見かけたら、優しく声をかけてあげてください。

新年度の4月は、大きな節目でもあります。これまでの自分の意識を変える、良いチャンスです。新たに自分の長所を見つけて伸ばしていける。そのような一年にしましょう。

令和2年4月6日

練馬中学校生徒会長

※4月6日の着任式・始業式は、放送でした。これは、その時の原稿を起こしたものです。生徒会長の投げかけには、校長の思いに共通する部分があり、とても嬉しく思いました。

★学校再開の日に向けて、健康管理、課題への取り組み、規則正しい生活をお願いします。

※学校からの連絡は、学校連絡メールを使います。是非、登録にご協力下さい。